

令和2年度9月補正予算の概要

■一般会計補正予算（第6号）

補正額 12億1,913万5千円の追加

補正後予算総額 496億8,545万3千円

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策等に関連する経費や国・県補助金等過年度収入返還金、当初予算編成後に生じた事務事業等にかかる予算を追加計上しています。

財源は、国県支出金、繰越金、市債等で対応しています。

なお、今回の補正予算では、既に臨時会等で可決されている新型コロナウイルス感染症関連予算を含めて、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当しています。

【歳入】

() は、所管課

◆ P14、15 地方交付税 ▲4億6,105万2千円

普通地方交付税の交付額が決定（68億2,746万7千円）したため減額します。（財政課）

◆ P14、15 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 13億8,051万3千円

既に臨時会等で可決されている市独自の対策を含めた新型コロナウイルス感染症対応に充当するため地方創生臨時交付金を計上します。（経営戦略課）

◆ P14～19 国・県支出金（地方創生臨時交付金以外） 2億894万3千円

国県補助事業の採択等により補助金等を増額します。

（子ども課、農業振興課、農林水産課、教育総務課等）

◆ P20、21 繰入金 ▲6億1,518万8千円

地方創生臨時交付金を市独自の新型コロナウイルス感染症対策等に充当することに伴って、財政調整基金繰入金（4億7,400万円）及びふるさと応援基金繰入金（1億4,668万8千円）を減額します。（経営戦略課、財政課等）

◆ P20、21 繰越金 5億8,808万2千円

令和元年度実質収支額7億8,808万2千円から当初予算で計上済みの2億円を除いた額を計上します。（財政課）

◆ P20～23 市債 1億714万8千円

（農林水産課、教育総務課、建設課、財政課）

【歳出】

2款 総務費

◆ P24、25 市有財産管理費（交流プラザ二丈館工事） 5,884万9千円

交流プラザ二丈館の空調(冷暖房)が故障していることなどから、改修工事等を行います。
(地域振興課)

◆ P26、27 情報システム管理費（公衆無線LAN整備工事） 3,103万円

新型コロナウイルス感染症における「新しい生活様式」への対応として、ブロードバンド未整備地域である姫島に公衆無線LANを整備し、学校教育、災害対応、産業振興（観光）など各分野での活用を図ります。【地方創生臨時交付金】
(秘書広報課)

3款 民生費

◆ P30～39 国・県補助金等過年度収入返還金 2億923万円

国・県補助金等が令和元年度事業の実績等により過大交付されていたため、国及び県に返還します。
(子ども課、福祉支援課、福祉保護課、介護・高齢者支援課等)

◆ P34、35 子ども・子育て支援事業費（負担金補助及び交付金） 3,129万5千円

保育所等における新型コロナウイルス感染症対策の徹底・充実を図るため、対策に講じた経費(マスク、消毒液、感染防止用備品等の購入や消毒に係る人件費、委託費等)を補助(国・県10/10)します。【地方創生臨時交付金、県緊急包括支援交付金等】
(子ども課)

◆ P36、37 放課後児童クラブ管理運営費（放課後児童クラブ管理運営委託） 2,169万7千円

緊急事態宣言期間中における保護者への放課後児童クラブ利用料金の返還及び市内放課後児童クラブ(28クラブ)における新型コロナウイルス感染症対策に必要な消毒液や備品等の購入のため、委託料を増額(国・県10/10)します。【子ども・子育て支援交付金、地方創生臨時交付金、県緊急包括支援交付金】
(子ども課)

◆ P36、37 放課後児童クラブ整備事業費（過年度収入返還金除く） 2,946万5千円

放課後児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症対策の徹底・充実を図るため、「3密」を避けるための施設修繕や改修工事、「新しい生活様式」へ対応するためのインターネット環境(光回線)の整備等を行います。【地方創生臨時交付金】
(子ども課)

4款 衛生費

◆ P38～41 新生児特別給付事業費 6,811万6千円

令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生し、糸島市の住民基本台帳に登録された新生児を養育する保護者に対して、新生児1人につき10万円の新生児特別給付金を給付します。【地方創生臨時交付金】
(健康づくり課)

◆ P40、41 休日・夜間急患センター管理運営費（管理運営委託） 5,230万円

新型コロナウイルス感染症の影響で急患センターを受診する方が減少したことにより、収入見込額が大幅に減少（約4割）し、今後の継続的な診療に支障をきたす可能性があることから、減収分を補填します。（健康づくり課）

6款 農林水産業費

◆ P40、41 地域農政推進事業費（農山漁村活性化対策事業補助金） 2,140万円

交流人口の増加及び福吉地域の農林水産物の販売額増加を目的に計画された産直レストランの整備（直売所「福ふくの里」に隣接）について、国の交付金（事業費の1/2）が採択されたため、実施者（㈲福ふくの里）に補助金として交付します。（国10/10）（農業振興課）

◆ P40～43 その他農業振興費 2,393万3千円

新型コロナウイルス感染症対策として国が実施する経営継続補助金の交付決定を受けた農業者に対し、経営の継続に向けた取り組み経費のうち、事業者負担額の2分の1（上限15万円）を補助します。（農林漁業者経営継続支援事業補助金）【地方創生臨時交付金】

また、新型コロナウイルス感染症の影響による酒造好適米（山田錦等）の作付減少に伴い、品種転換した作物の作付面積に応じて、10アール当たり2万円を補助します。（酒造好適米品種転換支援事業補助金）【地方創生臨時交付金】（農業振興課）

◆ P42、43 生産振興対策関係費 3,461万3千円

県の補助事業の採択により、和牛肥育農家の経営安定支援のための和牛子牛の導入経費（21千円/頭）、養豚農家の飼養衛生管理基準の遵守徹底のための施設整備費（事業費の1/2）、次世代酪農家の生産基盤強化のための省力化機械の導入経費（事業費の1/2）や外国人技能実習生等の労働力確保が困難となった畜産農家の労働力確保のための省力化機械の導入経費（事業費の3/4）を補助します。（県10/10）（農業振興課）

7款 商工費

◆ P46、47 新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費 ▲6,970万7千円

感染症拡大防止協力金の交付件数の確定により減額します。（期間；5月11日～7月15日）

※協力金の交付件数；2,303件 2,303件×10万円＝2億3,030万円（予算額；3億円）

※協力金事務委託料；契約額 625万9,440円（予算額；626万7千円）（商工観光課）

◆ P46、47 観光のまちづくり事業費 3,896万7千円

新型コロナウイルス感染症の拡大で大きな影響を受けた市内観光事業者（宿泊施設、飲食店など）を応援するため、市観光協会が実施する「観光応援クーポン発行事業」に対し補助金を交付します。【地方創生臨時交付金】

※観光事業者店舗で利用できる共通クーポン（5千円×7,000冊）

市内宿泊事業所等で宿泊者1人1回につき、5千円のクーポン券を配布（3千円分は宿泊施設で利用可、2千円分は、飲食店等登録店舗で利用可）（商工観光課）

10款 教育費

◆P52、53 情報教育推進事業費 ▲4,701万6千円

GIGAスクール構想に伴う一人一台情報機器端末事業が契約により額が確定したため、減額します。 (学校教育課)

◆P52、53 小学校大規模改造事業費 7,999万2千円

国の学校施設環境改善交付金事業が、令和3年度から令和2年度に前倒しとなったことにより、前原小学校(トイレ分)の大規模改造工事を実施します。また、児童数の増により教室不足が予測される前原南小学校の大規模改造工事の実施設計等を行います。(国; 20,799千円) (教育総務課)

◆P58、59 体育施設管理運営費(体育施設改修工事) 974万9千円

芥屋野球場の打球飛び出し防止の安全対策を図る必要があるため、当初防球ネットの設置を予定していなかった箇所について、防球ネットを設置します。 (教育総務課)

11款 災害復旧費

◆P60、61 2,935万円

令和2年6月及び7月豪雨により発生した災害対応及び今後の台風災害に備えて災害復旧費を増額します。 (農林水産課、建設課)

13款 諸支出金

◆P60、61 財政調整基金積立金 3億9,404万2千円

令和元年度の実質収支額の1/2を財政調整基金に積立てます。 (財政課)

【継続費】(変更)

◆P6 前原小学校校舎大規模改造事業 補正総額 変更なし

国庫補助事業の前倒しにより年割額を変更します。 (教育総務課)

【繰越明許費】(新規)

◆P7 新生児特別給付事業費 繰越額 1,002万円

令和3年3月31日生まれまでの新生児の保護者を対象としていることから、年度内に事業が終了しないため繰り越します。 (健康づくり課)

【債務負担行為】(追加)

◆P8 小学校給食調理等業務委託(雷山小学校) R2~R5 限度額 3,729万3千円

◆P8 前原南小学校校舎大規模改造等設計監理業務委託 R3~R5 限度額 4,186万円

【地方債補正】

◆P9 追加 2件 変更 3件

《9月補正における新型コロナウイルス感染症対策事業（歳出分）；》365,652千円

<p>【感染症予防・拡大防止対策】 117,643千円（一部再掲） 公共施設や保育所等における感染症予防・拡大防止のため、消毒液等衛生用品の購入、サーマルカメラ等の整備、コミュニティセンターの網戸設置、公園への注意喚起看板の設置、放課後児童クラブの改修等を行う。</p>
<p>【新生児特別給付金】 68,116千円（再掲） 令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生し、住民基本台帳に登録された新生児を養育する保護者に対して、新生児1人につき10万円を給付する。</p>
<p>【農林漁業者経営継続支援事業補助金】 41,500千円（一部再掲） 国が実施する「経営継続補助金事業」の交付決定を受けた農林漁業者に対し、経営の継続に向けた取り組み経費の内、事業者負担額の2分の1（上限15万円）を補助する。</p>
<p>【観光応援クーポン発行事業補助金】 38,967千円（再掲） 市内の観光事業者（宿泊施設、飲食店など）を応援するため、市観光協会が実施する「観光応援クーポン発行事業」に対し補助金を交付する。 ※観光事業者店舗で利用できる共通クーポン；市内宿泊事業所等で宿泊者1人1回につき、5,000円のクーポン券を配布（3,000円分は宿泊施設で利用可、2,000円分は、飲食店等登録店舗で利用可）</p>
<p>【姫島公衆無線LAN整備】 31,030千円（再掲） ブロードバンド未整備地域である姫島に公衆無線LANを整備する。</p>
<p>【酒造好適米品種転換支援事業補助金】 16,433千円（再掲） 酒造好適米（山田錦等）の作付面積の減少により、主食米等への作付け転換を余儀なくされた農業者の支援として、転換した作付面積に応じて10アール当たり2万円を補助する。</p>
<p>【修学旅行費用補助金】 8,903千円 修学旅行の急な中止や延期による保護者の経済的な負担軽減を図るため、キャンセル料が発生した場合は、市が全額を補助する。（今回の補正予算については、小中学校1校分を計上する）</p>
<p>【新しい生活様式に沿ったオンライン相談・配信等】 8,668千円 Web会議、オンラインによる移住や消費生活相談、伊都文化会館でのリモート配信のための備品購入や撮影編集等の委託を行う。</p>
<p>【事業継続支援金】 8,400千円 公共施設等の休業等に伴い、指定管理者に対し、指定管理業務における雇用維持、事業継続のための支援金を給付する。（休日・夜間急患センター、あごら、ふれあい、トンカチ館、山の家、木の香ランド、白糸の滝、市立体育館、伊都文化会館）</p>
<p>【小中学校におけるオンライン授業支援】 8,307千円 学校臨時休業時におけるオンライン授業に備えて、不足しているテレビを購入する。また、Wi-Fi等の環境が整っていない家庭にモバイルWi-Fiルーターのレンタル料を支援する。</p>
<p>【その他】 17,685千円</p> <ul style="list-style-type: none">・緊急事態宣言期間中における保護者への放課後児童クラブ利用料金の返還分を指定管理者に補償する。（7,697千円）（再掲）・国の住居確保給付金事業の拡充に伴う会計年度任用職員等の経費（4,399千円）・障がい者の社会参加を支援するため、障害者就労施設に手作り布マスクや手工芸品等の製作を委託し、小学校への配布や啓発時等での市民配布に活用する。（3,875千円）・学校臨時休業における給食費の保護者負担を軽減するため、各学校給食会にキャンセルできなかった食材の購入費用等を補助する。（1,277千円）・ボランティア団体から提供を受けた食品を生活困窮者等へ配布するため、必要な備品（冷蔵庫、保管庫等）を購入する。（437千円）